

飯豊町義務教育学校

開校準備委員会だより

こちらは町のホームページでもご覧いただけます。

第 6 号 令和6年4月発行

編集・発行 開校準備委員会

-----問い合わせ先-----

事務局：教育総務課

義務教育学校準備室

◆◆第6回 開校準備委員会を開催しました◆◆

と き 令和6年3月7日（木）午後6時30分より

ところ 町民総合センター あ～す

報告並びに協議

○事務局、各専門部会の報告事項について



事務局より報告したこと

町内各小・中学校の閉校式典の実施時期と会場が決定

義務教育学校の開校に伴う現在の町内各小・中学校の閉校式典は、飯豊町が主催し、以下の通り実施することが決まりました。

○ ねらい

閉校を告示するとともに、学校や学校を発展充実させてきた先人への感謝、伝統ある学校で学んできたことへの誇りを持たせる。

新しい学校をみんなで築いていくことへの夢と希望を持たせる。

○ 実施時期と会場 令和7年10月～11月末 当該校の体育館

各学校の閉校は令和8年3月末日であり、式典実施時期も3月末が望ましいわけですが、以下に記した状況を踏まえ、各学校でも協議いただいたことを参考にして、上記の時期や会場としました。

- ✧ 高校入選、卒業式、年度末事務、閉校事務、文書や備品の管理移管作業、いでの森学園開校準備との重なりをさけ、できるだけ閉校式典や記念行事に専念できるようにする。
- ✧ 降雪期や積雪期を避け、土曜日、日曜日、祝日に実施期日を設定し、できるだけ参加しやすい環境を整えるようにする。
- ✧ 閉校する町内5校について、各学校の希望を参考に、義務教育学校準備室（事務局）で調整し、閉校式典実施期日が重ならないようにする。
- ✧ 当該校を会場に式典を行うことを通して、自分が学んだ学校、地域の中の学校であることに対する感謝と誇りを実感させ、ねらいの具現化をより図るようにする。



なお、式典が、児童生徒にとって有終の美を飾る契機となるようにすること。また、令和7年度末に、児童生徒を称賛激励し、各々の自信の深化と新しい学校での頑張りの意欲付けとなる機会を設定いただくよう、各学校に依頼することも確認しました。

<総務部会>

制服・運動着・通学カバン・シューズに関する指定並びに仕様について、
現段階における調査検討の状況の公表と意見の募集を確認

本委員会では、総務部会が所管し、児童生徒や保護者の皆様の新しい学校の制服、通学カバン等の着用や使用の考えを把握し、その取扱や約束、選定方法等について具体的な協議を行うため、アンケートを実施しました。ご回答いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。児童生徒が安心快適に学校生活を送ることができるよう、また、多様性への配慮、学校生活での使用に必要な十分な機能性、保護者の経済的負担の軽減を目指して、アンケート結果を参考に、「制服、運動着、通学カバン、シューズ」に関する指定や仕様について調査検討していますが、現段階（令和6年3月）の状況を、以下にお知らせします。ご意見等がございましたら、事務局へ令和6年4月20日までお寄せください。（事務局：町教育委員会教育総務課義務教育学校準備室 i-junbi@town.iide.yamagata.jp）



アンケート結果▲

制服、運動着、通学カバン、シューズに関する指定や仕様にあたり大事にすること

- 健康・安全 ○ 学習に集中できる ○ 品位 ○ 清潔感
- 他者への配慮 ○ 男女差をなくす ○ 経済的 (現飯豊中学校 学校生活の約束より)

1 制服について

(1) 指定

- 新たなデザイン、仕様の制服を指定する。
- 制服は、第7学年（現在の中学1年の学年）より指定する。
- ◇ 新たなデザイン、仕様の制服は、令和8年度の7年生（令和5年度の4年生）から着用を開始する。現飯豊中学校の制服との併用を可とする。併用期限は特に設けない。

(2) デザイン

- 学校指定の標準服とする。
- 上着（冬季用）はブレザー型とし、中はワイシャツとする。
- スラックス、スカート及びキュロットスカートとし、生徒自身が選択できるようにする。
- 夏季の上着は、ポロシャツ（及びワイシャツ）とし、生徒自身が選択できるようにする。
- ◇ 校章は入れない。（価格を抑えるため）
- ◇ 色やデザインは、製造業者に企画提案を求める。

<配慮事項>

- ① 本町の児童生徒が誇りをもち、長く愛されるものであること。
- ② 本町の児童生徒及び保護者が実施したアンケート結果を参考にすること。
- ③ すべてのアイテムについて、ジェンダーレスに配慮したもの（男女別又は男女兼用等の指定はしない。）とする。
- ④ 機能について
 - ・ 家庭用洗濯機で丸洗い可能で、しわになりにくくアイロンがけ不要等家庭でのケアがしやすい素材であること。
 - ・ 生徒の成長にあわせて仕立て直し等の対応ができ、3年間着用できる耐久性のあるもの。
 - ・ 生徒の体格に応じた配慮ができるものであること。
 - ・ 動きやすく、通気性や着心地にも配慮し、快適に学校生活を送ることができるもの。
 - ・ 自転車通学等を考慮し、スカートは風などで広がらず、めくれあがりにくいものであること。
 - ・ 夏用のポロシャツは、透けにくく、通気性が良いものとし、猛暑等でも安心して快適な学校活動ができるものとする。また、白色の場合は黄ばみにくく、色物の場合は洗濯により色落ちしにくいものとする。



- ⑤ 経済的負担の軽減について
- ・ できるだけ保護者の負担が増えない価格設定を目指すものとする。
 - ・ 本町下学年への制服リユースがしやすくなることが望ましい。

2 運動着について

(1) 指 定

- 現行を含めて調査検討し、新たなデザイン、仕様の運動着を指定する。
- 同様デザイン、仕様で全学年指定する。
- ◇ 新たなデザイン、仕様の運動着は、令和8年度の1年生（令和5年度の年少児）から着用を開始する。現行の運動着との併用を可とする。併用期限は特に設けず、買い替え時まで着用を可とする。

(2) 仕 様

- 学校指定の運動着とする。
- 長袖トレーニングシャツ、トレーニングタイツ（ジャージ上下）
- フリージーパンツ（ハーフパンツ）
- 半袖トレーニングシャツ、長袖トレーニングシャツ
- 赤白帽子（1～6年生）、白帽子（7～9年生）
- ◇ ネームは刺繍や縫い付けでなく、裏側に記載できるようにする。
- ◇ 校章は入れない。（価格を抑えるため）
- ◇ 色やデザイン（襟やファスナー、ポケット、裾のゴム等の有無）は、製造業者に企画提案を求める。



<配慮事項>

- ① 本町の児童生徒が誇りをもち、長く愛されるものであること。
- ② 本町の児童生徒及び保護者が実施したアンケート結果を参考にすること。
- ③ すべてのアイテムについて、ジェンダーレスに配慮したもの（男女別又は男女兼用等の指定はしない。）とする。
- ④ 機能について
 - ・ 家庭用洗濯機で丸洗い可能で、家庭でのケアがしやすい素材であること。
 - ・ 吸汗速乾機能、発熱保温機能、抗菌防臭機能に優れているもの。
 - ・ 数年間着用できる耐久性のあるもの。
 - ・ 児童生徒の体格に応じた配慮ができるものであること。
 - ・ 動きやすく、通気性や着心地にも配慮し、快適に運動することができるもの。
 - ・ 各シャツは、透けにくく、通気性が良いものとし、猛暑等でも安心して快適に運動できるものとする。また、白色の場合は黄ばみにくく、色物の場合は洗濯により色落ちしにくいものとする。
- ⑤ 経済的負担の軽減について
 - ・ できるだけ保護者の負担が増えない価格設定を目指すものとする。
 - ・ 本町下学年への運動着リユースがしやすくなることが望ましい。

3 通学カバンについて

(1) 指 定

- 通学リュック（スクールバッグ）を指定する。
- 通学リュックは、第7学年（現在の中学1年の学年）より指定する。
- ◇ いいでの森学園仕様の通学カバンは、令和8年度の7年生（令和5年度の4年生）から着用を開始する。現行の通学カバンとの併用を可とする。併用期限は特に設けない。



(2) 仕 様

- 学校指定の通学リュックとする。
- サイズや機能は、現飯豊中学校仕様を基本に、横型リュック（現行のリュック）または縦型リュック

(新規)を調査検討中。

◇ 校章は入れない。(価格を抑えるため)

4 内履きシューズについて

(1) 指 定

○ 靴底の色(黒等)が床に付着しにくい内履きシューズを指定する。

○ 上記の機能で、全学年指定する。

◇ 上記の機能の内履きシューズは、令和8年度の1年生(令和5年度の年少児)から使用を開始する。現行の内履きシューズとの併用を可とする。併用期限は特に設けず、買い替え時まで着用を可とする。

(2) 仕 様

○ 学校指定の内履きシューズとする。

○ 機能は、現飯豊中学校仕様の内履きシューズを基本に、紐シューズ、マジックテープシューズ、紐なしシューズから児童生徒自身が選択できるようにする。

5 外履きシューズについて

(1) 指 定

○ 外履きシューズを指定しない。

なお、制服、運動着のデザインや仕様の選定については、事業者に見本等を求め、町内児童生徒、保護者、関係者による投票等、意見募集の機会を設けます。その後、開校準備委員会、教育委員会で、集約した意見を参考に製品の適正等を総合的に判断し決定する予定です。

<教育課程部会>

義務教育学校の日課表案を確認

現段階としての日課表案を作成しました。日課表案は、今後、現場の教職員のご意見を集約したり、試行したりしてさらに調査検討していくことも併せて確認しました。なお、日課表案の主な特徴は以下の通りです。

◇ 5・6年生に中学校教員による教科担任制が組めるようにする。

◇ 朝の活動を組まないですぐに1校時の授業をする。

◇ 水曜は部活動等をしない。全学年4校時で下校し、地域での活動等に参加する時間にも充てる。また、オンラインで全職員での打合せを行い、その後学舎ごとの打合せを行う。定例職員会議は参集で行う。

<学校運営部会>

義務教育学校の学校経営計画作成にかかわる検討計画を確認

※学校経営計画とは…学校教育目標の具現のために、项目的に手立てや指導内容等を整理したもの。

令和6年度、本町内教職員による担当者会を設置検討し、学校経営計画を作成していただくこと及び7年度には再検討し完成させていただくことを確認しました。なお担当者会は、「学習指導」「生徒指導」「保健安全指導」「部活動」「管理」「教務」「事務」の7つを予定しています。

飯豊町義務教育学校開校に関するご質問や心配事は、こちらまでお寄せください。

【事務局】義務教育学校準備室 E-mail:i-junbi@town.iide.yamagata.jp

町民総合センター及び各地区公民館へ質問箱を設置しました。